

プログラム

参会受付開始 (8:30～)

演題受付開始 (8:30～)

開会の挨拶 (8:55～9:00) 会長 川西 昌浩 (医療法人医仁会 武田総合病院)

1. 頸椎 1 (9:00～9:24)

座長 医誠会病院 佐々木 学

- 1 強直性脊椎炎に生じた頸椎骨折の1例
ツカザキ病院 脳神経外科
○森迫拓貴、下川宣幸、中尾弥起、塚崎裕司、杉野敏之、夫 由彦
- 2 頸椎多椎間病変と不安定性を有する例に後方減圧と固定を一期的行った4症例
守口生野記念病院 脳神経外科
○有馬大紀、西川 節、正村清弥、國廣誉世、生野弘道
- 3 C3-4 頸椎症で前方固定を行った6例の検討
国立病院機構 奈良医療センター 脳神経外科
○川田和弘、丸山信之、平林秀裕、星田 徹

2. 頸椎 2 (9:24～10:20)

座長 ツカザキ病院 下川 宣幸

- 4 C1-2 後方固定のための硬膜外静脈叢の処置
ツカザキ病院 脳神経外科
○下川宣幸、森迫拓貴、中尾弥起、塚崎裕司、杉野敏之、夫 由彦
- 5 頸椎前方手術後数年で隣接椎間障害として環軸椎亜脱臼の悪化を認めた1例
¹市立吹田市民病院脳神経外科、²大阪大学医学部脳神経外科
○宮尾泰慶¹、山本福子¹、嶋田延光¹、吉峰俊樹²
- 6 環椎外側病変に対する上位頸椎側方到達法
大阪市立大学 脳神経外科
○高見俊宏、山縣 徹、池田英敏、大畑建治
- 7 軸椎歯突起後方偽腫瘍に対する環軸椎後方固定術
¹八尾徳洲会総合病院 脳神経外科、²大阪市立大学 脳神経外科
○内藤堅太郎¹、鶴野卓史¹、一ノ瀬努¹、金城雄太¹、阿部純也¹、高見俊宏²
- 8 歯突起後方滑膜嚢胞の1手術例
¹松下記念病院 脳神経外科、²日本橋病院 脊髄センター
○川上 理¹、山田圭介¹、松林景子¹、兒島正裕¹、柘植雄一郎¹、高田 芽¹、西浦 巖²
- 9 環椎部異常骨病変による頸髄圧迫の1例
大西脳神経外科病院
○久我純弘、大西英之、兒玉裕司、林 真人、山下太郎、福留賢二
- 10 軸椎歯突起骨折の治療経験
第二岡本総合病院 脳神経外科
○深尾繁治、木戸岡 実、五十棲孝裕、李 英彦、伊藤清佳

3. 血管障害 (10:20 ~ 10:44)

座長 大阪市立大学 高見 俊宏

- 11 3D-CT angiography が診断に有用であった Bow Hunter's Stroke の1例
奈良県立医科大学 脳神経外科
○竹島靖浩、西村文彦、本山 靖、朴 永銖、中瀬裕之
- 12 抗血小板薬の内服中に急性頸椎硬膜外血腫をきたした海綿状血管腫の1例
日本橋病院・脊髄センター¹、京都大学 脳神経外科²、
京都大学 医学部保健学科 検査技術科学専攻³
○知禿史郎¹、西浦 巖¹、福田美雪²、天野 殖³、米田俊一¹
- 13 診断・治療に苦慮した多発性脊髄硬膜動静脈瘻の1例
神戸大学 脳神経外科
○今堀太一郎、三宅 茂、藤田敦史、細田弘吉、甲村英二

4. 腫瘍 1 (10:44 ~ 11:32)

座長 日本橋病院脊髄センター 西浦 巖

- 14 脊髄円錐近傍血管芽腫の手術例
大阪警察病院 脳神経外科
○山田興徳、新治有徑、米澤泰司、明田秀太、枘井勝也、井上美里、横田 浩、中野 了、
宮前誠亮
- 15 画像診断では確認が困難であった真の脊髄腹側髄膜腫の1例
近畿大学医学部奈良病院 脳神経外科
○中西欣弥、渡邊 啓、片岡和夫
- 16 経筋間後外側アプローチが有用であった頸胸椎移行部硬膜外腹側髄膜腫の1例
富永病院 脳神経外科 脊椎脊髄治療センター
○乾 敏彦、祖母井 龍、村上昌宏、松田 康、長尾紀昭、宮崎晃一、下里 倫、富永良子、
北野昌彦、富永紳介
- 17 経筋間アプローチを用いて摘出した胸椎腹側髄膜腫の1例
富永病院脳神経外科、脊椎・脊髄治療センター
○村上昌宏、乾 敏彦、松田 康、長尾紀昭、祖母井 龍、富永紳介
- 18 Conus medullaris 近傍に発生した extramedullary ependymoma の一症例
¹大阪大学医学部 脳神経外科、²笹生病院 脳神経外科
○森脇 崇¹、岩月幸一¹、梅垣昌士¹、大西諭一郎¹、鷹羽良平¹、田村和義²、吉峰俊樹¹
- 19 外科的全摘出し得た脊髄星細胞腫の2例
大阪大学 医学部 脳神経外科
○大西諭一郎、岩月幸一、森脇 崇、二宮貢士、梅垣昌士、吉峰俊樹

休 憩 (11:32 ~ 12:00)

ランチョンセミナー (12:00～13:00)

座長 大阪医科大学 黒岩 敏彦

「脳神経外科医と脊椎脊髄外科」

大阪市立大学 脳神経外科教授 大畑 建治 先生

共催：メドトロニックソファモアダネック株式会社

ハンズオン (13:00～13:30)

会場は 16:30 まで開けております。

参加企業：シンセス株式会社

メドトロニックソファモアダネック株式会社

特別講演 (13:30～14:30)

座長 医療法人医仁会武田総合病院 川西 昌浩

「胸腰椎における低侵襲脊椎固定術の現況」

名古屋第二赤十字病院 整形外科・脊椎脊髄外科部長 佐藤 公治 先生

共催：HOYA 株式会社

5. 腫瘍 2 (14:30～14:54)

座長 守口生野記念病院 西川 節

20 急性対麻痺を呈した胸椎硬膜外血管脂肪種の1例

大阪市立大学 脳神経外科

○山縣 徹、高見俊宏、大畑建治

21 前側方より摘出した胸髄 subependymoma の一例

(財) 田附興風会 北野病院脳神経外科

○林 英樹、戸田弘紀、箸方宏州、釜瀬大蔵、後藤正憲、池田直廉、西田南海子、
岩崎孝一

22 終糸脂肪腫に硬膜外類皮腫を合併した一例

大阪府立母子保健総合医療センター 脳神経外科

○石田城丸、竹本 理、山田淳二

6. 腰椎 1 (14:54～15:34)

座長 大阪大学医学部 岩月 幸一

23 腰痛と急激に進行する対麻痺症状を呈したパーキンソン病患者の一治療例

藤枝平成記念病院 脊髄脊椎疾患治療センター

○富永貴志、花北順哉、高橋敏行、渡邊水樹、河岡大悟、新井大輔、森本貴昭

- 24 硬膜管背側へ脱出した腰椎椎間板ヘルニアの一例
医誠会病院 脳神経外科・脊椎脊髄外科
○芳村憲泰、佐々木学、藤原 翔、鶴菌浩一郎、松本勝美
- 25 腰椎椎間板嚢腫の一例
浦添総合病院 脳神経外科
○原国 毅、銘苺 晋
- 26 腰椎脊柱管狭窄症に対する X-STOP®の使用経験：3症例の経験から
守口生野記念病院 脳神経外科
○西川 節、正村清弥、國廣誉世、有馬大紀、生野弘道
- 27 当院における S-plate を用いた棘突起間固定の経験
¹大阪大学 臨床医工学融合研究教育センター、²大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科学
○梅垣昌士^{1,2}、岩月幸一²、大西諭一郎²、森脇 崇²、二宮貢士²

7. 腰椎 2 (15:34 ~ 16:22)

座長 富永病院 乾 敏彦

- 28 腰椎椎間板症に対する mini-ALIF
高井病院 脳神経外科
○森本哲也、南 茂憲、長友 康
- 29 不安定性腰部脊柱管狭窄症に対する最新の手術手技
—圧迫骨折による高度な脊椎変形例—
¹新武雄病院 脊髄脊椎外科治療センター、²新小文字病院 脊髄脊椎外科治療センター
○西田憲記¹、隈元真志¹、田之上 崇¹、高橋雄一²、土方保和²、安原隆雄²、小川浩一²
- 30 股関節痛を主訴とした L4 前方すべり症の一例
医誠会病院脳神経外科・脊椎脊髄センター
○佐々木学、松本勝美、鶴菌浩一郎、芳村憲泰、藤原 翔
- 31 椎体破裂骨折後遅発性麻痺に対し HA ブロックによる椎体形成術と椎弓根スクリュー・S-プレートによる後方固定術を併用した一例
和歌山県立医科大学 脳神経外科
○北山真理、西岡和哉、中尾直之
- 32 腰椎変性疾患に対する cortical bone trajectory screw による固定術について
大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科学講座
○二宮貢士、岩月幸一、梅垣昌士、大西諭一郎、森脇 崇、吉峰俊樹
- 33 Cortical bone trajectory 法を用いた腰椎椎弓根スクリューの使用経験
¹ツカザキ病院 脊椎・脊髄センター、²大阪市立大学 脳神経外科
○中尾弥起¹、下川宣幸¹、森迫拓貴¹、高見俊宏²、大畑健治²

8. 器具・モニター (16:22 ~ 16:54)

座長 和歌山県立医科大学 西岡 和哉

34 腰椎手術における低侵襲開創器の作成

和歌山県立医科大学 医学部 脳神経外科
○西岡和哉、北山真理、中尾直之

35 頸椎疾患における SEP, MEP モニターの有用性の検討

¹パナソニック健康保険組合 松下記念病院 脳神経外科、²日本橋病院脊髄センター
○山田圭介¹、川上 理¹、柘植雄一郎¹、児島正裕¹、松林景子¹、高田 芽¹、西浦 巖²

36 低侵襲腰椎固定手術における術中 O-arm ・ナビゲーションの有用性

¹金沢脳神経外科病院、²金沢医科大学脳神経外科
○飯田隆昭¹、山本治郎¹、竹内文彦¹、阿部 浩¹、山本信孝¹、富子達史¹、佐藤秀次¹、
鳥越敬一郎²、飯塚秀明²

37 腰部脊柱管狭窄症における Redundant nerve root sign の術後変化と機能予後との関連について

医仁会武田総合病院
○横山邦生、川西昌浩、山田 誠、田中秀一、伊藤 裕、平野匡史

閉会の挨拶 (16:54 ~)

会長 川西 昌浩 (医療法人医仁会 武田総合病院)